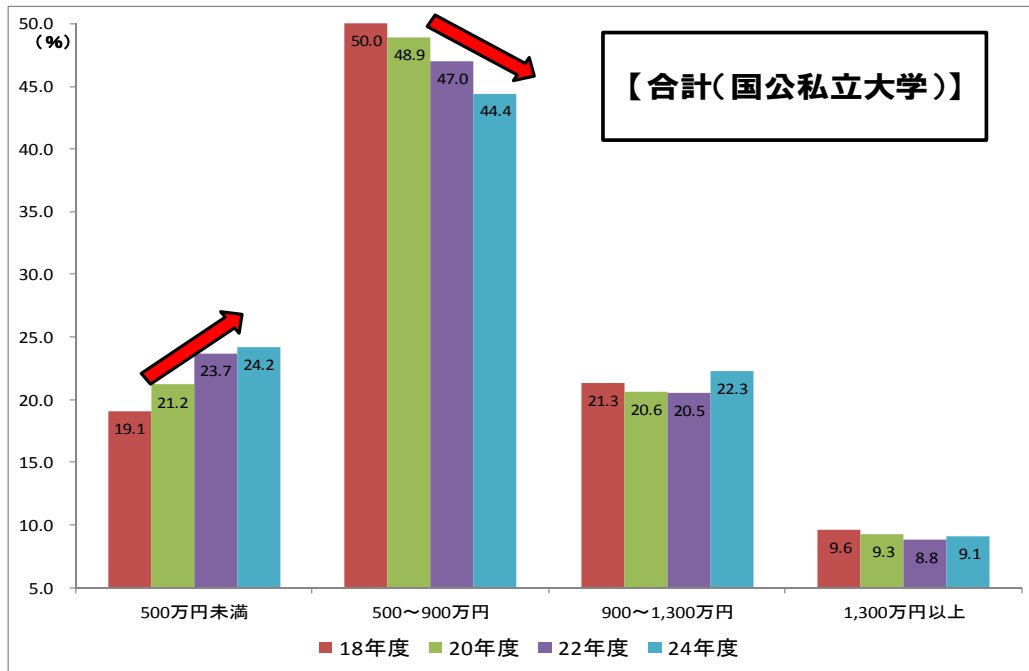
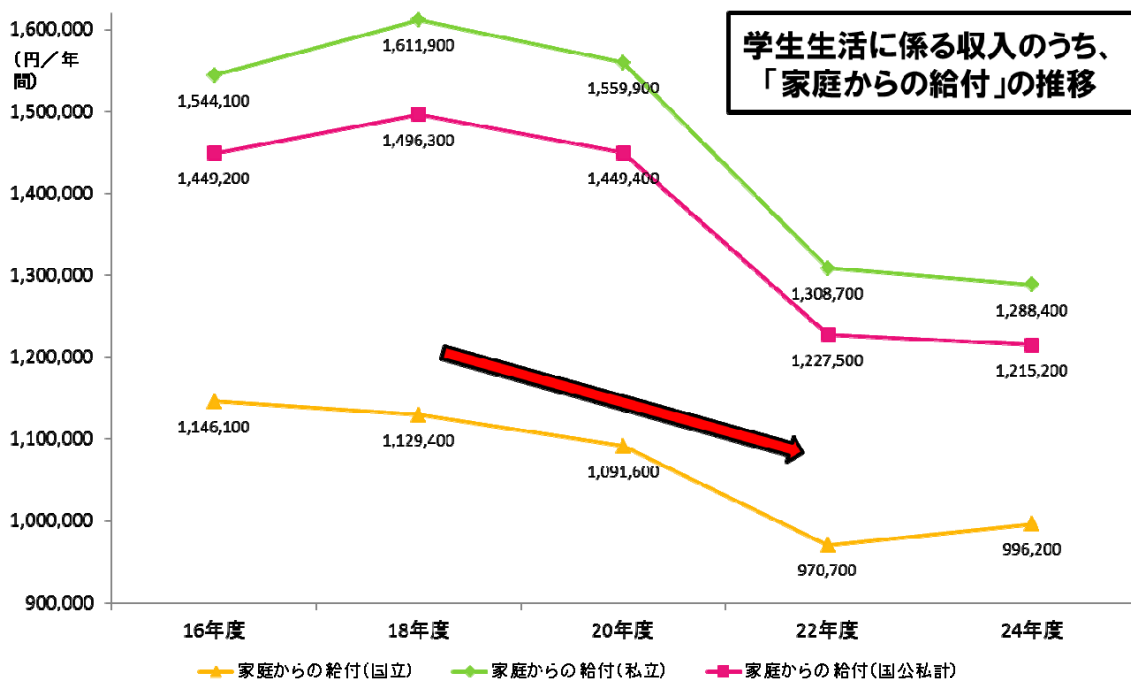


# 大学生の家庭の経済状況

## 家庭の年収別 学生数（割合）の推移

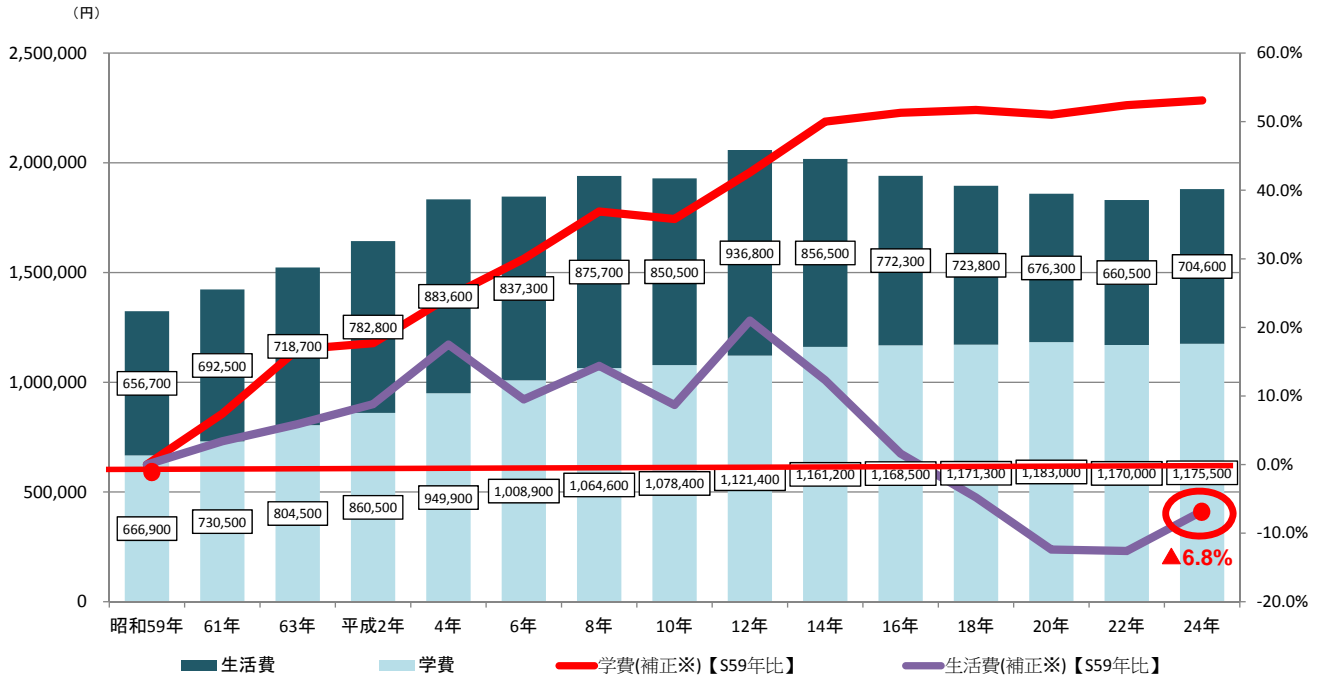


## 学生生活に係る収入のうち家庭からの給付の状況



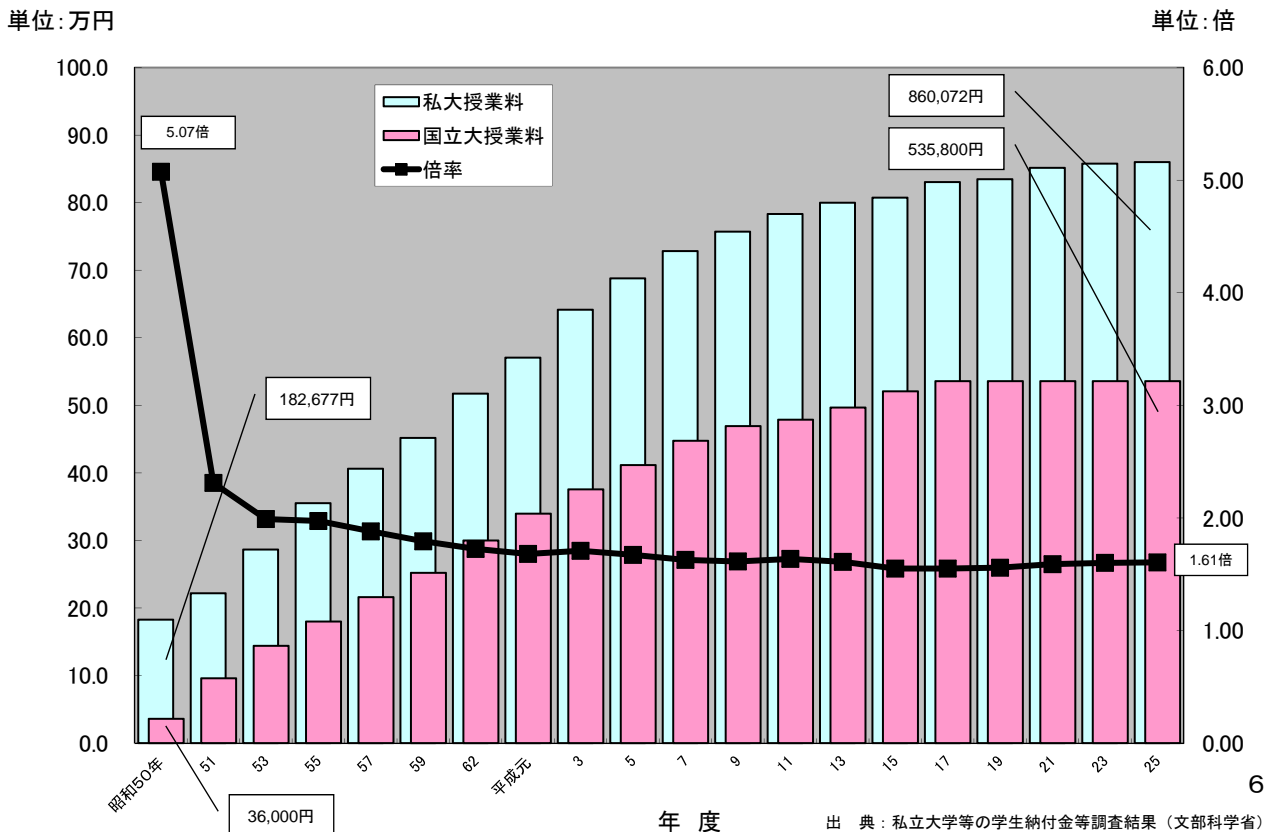
# 学費・生活費の推移

昭和59年以降、学費と生活費はゆるやかに拡大しているが、昭和59年現在の金銭価値で比較(折れ線グラフ)すると、学費は拡大しているが、生活費は減少しており、**学費を賄うために、生活費を切り詰めている状況**



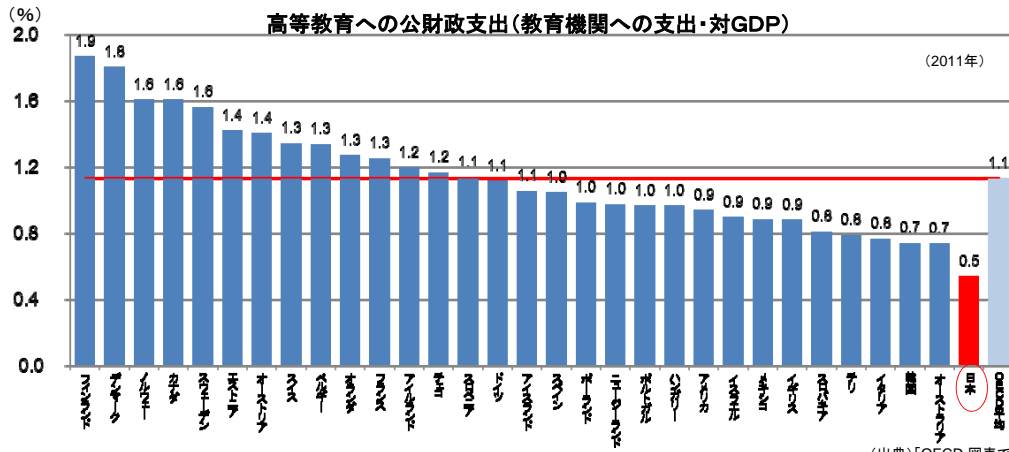
(出典) 学生生活調査(JASSO)に基づき作成  
 ※補正: 昭和59年と比較するため、消費者物価指数で割り戻している。

# 授業料の推移 (国立大学・私立大学)



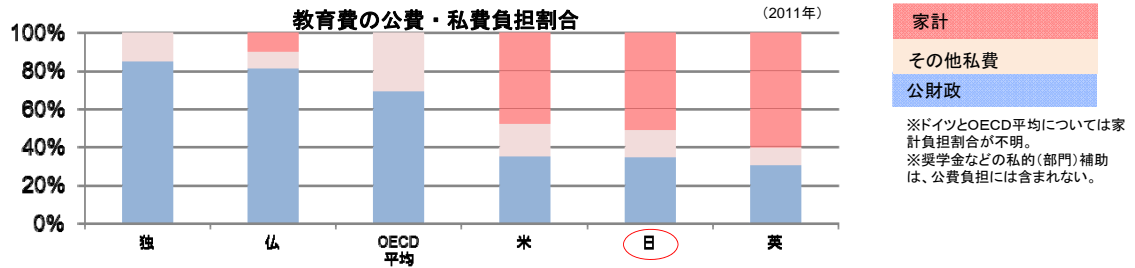
# 高等教育への公財政措置等に関する国際比較

■ 国の経済規模(GDP)に対して、教育機関への公財政支出は、OECD諸国の中で最低の水準であり、約半分の水準。



(出典)「OECD 図表でみる教育(2014)」

■ 日本は家計の負担割合が高い。



(出典)OECD「図表でみる教育(2014)」より作成